

第2回 観音寺市民会館開館準備実行委員会【要約】	日時 平成27年2月23日(月)19:00~20:50
	場所 三豊地区電子計算センター3階第1・2委員会室
出席者	委員11名(欠席3名)、事務局6名、事務局補2名
議題	(1)第1回議事録(要約)及び委員名簿について (2)観音寺市民会館の概要について (3)プレ事業について (4)開館記念事業、開館記念式典について (5)その他
<p>1. 開会 開会のあいさつ。</p> <p>2. 委員長あいさつ 委員長のあいさつ。</p> <p>3. 議題</p> <p>(1)第1回議事録(要約)及び委員名簿について 資料を元に議事録(要約)及び委員名簿について説明。確認の後、内容を承認。 承認した内容を市のホームページで公開。</p> <p>(2)観音寺市民会館の概要について 資料を元に観音寺市民会館の概要について説明。</p> <p>【委員質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小ホールの舞台音響設備はどうなっているのか。持込機材用の電源は確保されているのか。</li> </ul> <p>【事務局回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホールと同じように、客席後方に音響調整室が設置されている。また、持込機材用に対応できるような計画となっている。</li> </ul> <p>【委員質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホールにオーケストラピットはないのか。</li> </ul> <p>【事務局回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オーケストラピットは設けていない。ただし、客席前方の客席は着脱可能となっているため、制約はあるが仮設的なオーケストラ演奏スペースとして使用することも可能。</li> </ul> <p>【委員質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホール2階席へ通ずるエレベーターはあるのか。</li> </ul> <p>【事務局回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画している。</li> </ul> <p>【委員質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホールで音響反射板を設置した場合、ホリゾン幕は使えるのか。</li> </ul> <p>【事務局回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的には使えない。</li> </ul> <p>【委員質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吊物は使えるのか。</li> </ul> <p>【事務局回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天井反射板に看板を吊るための吊物機構はある。音響反射板の構造上、演出的な使い方が可能な吊物機構の設置は計画していない。</li> </ul> <p>【委員質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・託児等の部屋は設けられているのか。</li> </ul>	

**【事務局回答】**

- ・親子室は大・小ホール共に客席後方に計画している。
- ・常設の託児室のような専門の部屋は計画されていない。託児サービスを利用したい場合、主催者が会議室や楽屋等の部屋を借りて託児室として運用してもらうことを考えている。

**【委員質問】**

- ・ピアノは大ホールと小ホール別々なのか。例えば、小ホールのピアノを大ホールに持って行くことは可能なのか。

**【事務局回答】**

- ・ピアノが行き来できる動線が確保されているため可能である。

(3) プレ事業について

資料を元にプレ事業について説明。

**【委員質問】**

- ・情報発信をするターゲットに対し、事務局は具体的なイメージを持っているのか。

**【事務局回答】**

- ・現時点では具体的なターゲットは想定していない。この委員会で意見を頂きながら最終的に判断したい。

**【委員意見】**

- ・瀬戸内芸術祭でアンケートを取っている。県内の方は三大マスメディア（テレビ・新聞・ラジオ）で情報を得ている。県外の方はインターネット上で情報を得たという回答が多い。情報発信はツールを使い分ける必要があると考える。

**【委員意見】**

- ・テレビを見ない方もいる。若い方はスマホを利用し、LINE 等で情報を得ている。発信する対象をジャンル分けして効果的に情報発信すべきである。セキュリティの問題もあるだろうが、データベースを作成していく努力が必要なのではないか。

**【事務局回答】**

- ・市でも既に facebook や twitter 等を利用して情報を発信している。インターネットだけでなく、紙ベースのツールを利用することも考えられる。それらも含めてご議論頂きたい。

**【委員意見】**

- ・瀬戸内芸術祭でも facebook の効果が大きかった。

**【委員意見】**

- ・JRの協力を得て中刷り広告を掲載してもらう方法も考えられる。

**【委員意見】**

- ・市内の方に関心を持ってもらうことも重要だ。

**【委員意見】**

- ・市内であればバスがある。ラッピングされたバスが3台市内を走れば効果が得られるだろう。

**【事務局回答】**

- ・バスの側面に広告を出すことは市でも考えている。

(4) 開館記念事業、開館記念式典について

資料を元に開館記念事業、開館記念式典について説明。

**【委員質問】**

- ・記念式典については、式典の具体的な内容の検討ではなく、式典の前後に催物を組み込むかどうか、組み込む場合はどのような催物が良いのかを検討すればいいのか。

**【事務局回答】**

- ・ご質問のとおり、ご検討頂きたい。

**【委員質問】**

- ・開館の日付は決まっているのか。

**【事務局回答】**

- ・平成 29 年 4 月とは決まっているが、具体的な日は未定である。

**【委員質問】**

- ・予算はどのように考えているのか。

**【事務局回答】**

- ・平成 29 年 4 月の開館であるため、平成 29 年度の予算で実施する。前年の平成 28 年度に予算要求をすることになる。

**【委員意見】**

- ・もし著名なアーティスト等を招聘して公演を行うのであれば、早めに依頼をしなければならない。

**【事務局回答】**

- ・事業を平成 28 年度から始めるのであれば、平成 27 年度の秋にはある程度事業内容に目途を付けておかなければならないだろう。

**【委員意見】**

- ・予算のことも重要だが、まずはどういった事業が考えられるのか可能性を広げる議論ができればと考える。

**【委員質問】**

- ・事業を開催する頻度や回数の平均値はあるのか。

**【事務局回答】**

- ・他施設の事例を見ても、数日で終わる場合もあれば、1年にわたって実施される場合もある。傾向としては半年から1年弱が多いが、予算にも関係するため平均をもとめるのは難しい。

**【委員質問】**

- ・旧市民会館の開館記念事業で何が実施されたのか。施設の規模や時代背景が違うとは思いますが、もし情報があれば参考までに知りたい。

**【事務局回答】**

- ・次回に準備する。

**【委員意見】**

- ・開館記念事業の内容によってホールの位置づけや性格が決まってくる。次回以降、観音寺ではどのような事業を実施することが望ましいのかを考えていきたい。観音寺でこれまで出来なかったことが出来るようになれば、新しい施設をつくった価値が高まる。

**【委員質問】**

- ・ホールの規模を一番わかりやすく伝えるためにはどういった公演が想定できるのか。例えば、近隣の施設では出来ないが観音寺の新市民会館では出来ることはあるのか等の情報が欲しい。

**【事務局回答】**

- ・周辺の施設の状況を整理する。

**【委員意見】**

- ・旧市民会館ではプラスバンドの県大会や四国大会が行われていたと記憶しているが、新市民会館においても県大会や四国大会を招致できればよいと考える。

**【事務局回答】**

- ・県の大きな大会は高松で実施されているが、数年に1回はそういった大会を招致できる施設を目指したいと考えている。

(5)その他

【事務局説明】

- ・次回は3月23日(月)19時から三豊地区電子計算センター3階第1・2委員会室にて開催を予定している。

4. 閉会

閉会のあいさつ。

以上